総合技術部にご期待ください

理事・副学長（学術研究担当）
総合技術部　本部長　上西　研

山口大学では，令和 2 年度に文部科学省「先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）」の採択を受け，その事業の一環として，全学の教育研究系技術職員を集約・組織化し，令和３年４月１日に「総合技術部」を新設いたしました．「生命科学課」「製作技術課」「分析技術課」「情報技術課」「技術企画課」の 5 課及び 10 グループで構成しております．

技術職員が高度専門技術者集団として，本学の研究力の向上に大きく貢献するために，総合技術部長，各課長及び各グループ長を配置し，人材育成，人事評価，人的リソースの一元管理など組織運営を技術職員組織自らが行える体制を構築するとともに，マネジメントトラックとマイスタートラックの「ダブルトラック制」によるキャリアパスの確立を目指しています．また「テニュアトラック制」の導入による若返りと再雇用職員による技術伝承の双方を推進し，さらに，専門技術だけではなく，他技術分野との融合や適材適所を考えたローテーションによる総合的な能力の向上，マネジメント能力やコミュニケーション能力を持った技術職員の育成も目指すべき課題であると考えます．

本年度も新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない状況にありましたが，昨年度に引き続き，学内の新型コロナウイルス感染予防対策に教育研究系技術職員も取り組んだ年となりました．製作技術課では，安全・安心な対面授業を実施するため，新型コロナウイルス感染予防対策で有効とされる換気の必要状態が一目で分かる，空気中の二酸化炭素（CO_2）の濃度を測る独自モニターを開発しました．現在，教室に約 150 台，会議室などに 30 台余りを設置しております。室内の二酸化炭素濃度を常時測定し，確実で最適な換気を実施することにより感染防止対策と省エネを両立しております．

引き続き，総合技術部の有する技術の見える化を図り，新たな技術支援ニーズに対応しながら，高度専門技術者集団として，本学の研究力の向上に寄与して参ります．